

平成29年度 松本神映幼稚園 「自己評価および関係者評価」

より良い園運営を行うため、園の自己評価の実施が法律で規定されました。これは国からの評価項目の指標に基づき園で取りまとめた自己評価です。

1. 園の教育目標 《キーワード》
- しん・・・自然と友だちになれる子 ⇒ 《自 然》
- え・・・笑顔で挨拶、明るくけじめのある子 ⇒ 《挨 拶》
- い・・・いつでも、誰とでも、わけへだてなく仲良く遊ぶ子 ⇒ 《異年齢交流》
2. 本年度の重点目標 ～ 心とからだ『ポケットにいっぱい宝物を見つけよう』～
- 自 然 ⇒ ＊元気いっぱい、楽しさいっぱいの遊び ＊季節の遊びや伝承遊びを満喫
- 挨 拶 ⇒ ＊元気な挨拶、はずむ声 ＊メリハリのある生活
- 異年齢交流 ⇒ ＊異年齢交流の充実 ＊集団遊び(伝承遊び)で友だちいっぱい
3. 自己評価
- A…十分達成されていると思う B…達成されていると思う
- C…取り組んでいるが、成果が十分でないと思う D…取り組みが不十分であると思う

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	1 園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A
	2 教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	C
保健管理	3 常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	B
安全管理	4 事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	5 園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	6 園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	B
研修(資質向上への取組)	7 法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	B
	8 日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	9 幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A
	10 保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会(モニター会)を設置している。	A
	11 本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	A
情報提供	12 園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	13 園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	14 PTA や学校関係者委員会(モニター会)等で定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	15 地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	16 保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	17 子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	B

4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価

- ・先生方の保育姿勢や対応の良さ、特に笑顔やチームワーク等も含め、どの職員も全園児に気を配り、声をかけていることなど職員の園児への接し方の良さや、園児に力がついていることを評価する声を多くいただいた。
- ・参観日の回数や時期、バスロケやバス通連絡、駐車場の凹凸や手狭で古い施設面、保育者の増員、専科の回数や内容、運動会の会場の固定化等々、様々なご意見をいただいた。大事に検討し、来年度の計画に生かしていきたい。

5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- ・園の自己評価では、2がC評価。教育課程が新しくなるためと思われる。本部の検討委員会の結果も踏まえながら共通理解を深め、新年度を迎えたい。
- ・モニターからは温かい支えと励ましの声が聞かれた。募集については、本園の保育内容のよさや受け入れ体制の充実ぶりをさらに周知していくとよいとの方向が示された。園児募集増へつなげていきたい。